



2024年4月5日

保育園と地域が手を取り合い、未来を創る。絆ガーデンプロジェクト始動！

～保育園の先生、保護者、学生、企業が一体となり、保育園を支える！

絆ガーデンプロジェクトで地域との関りを取り戻す！～

社会福祉法人 光星子どもの家福祉会 光星はとポッポ保育園



光星はとポッポ保育園は、地域の絆を深める新しいプロジェクト「絆ガーデンプロジェクト」の始動を発表しました。

このプロジェクトは、地域の住民、学生、企業、そして保護者が一体となり、保育園の園庭を共同で作り上げ、活用するものです。

絆ガーデンプロジェクトは、保育園の先生、保護者、学生、企業が協力して、園庭をより魅力的で活気ある場所にすることを目指しています。保育園の園庭は単なる遊び場ではなく、地域の交流の場としても活用され、地域のコミュニティを形成することを目指しています。

園庭づくりのきっかけは子どもたちが緑に触れることができる小さな場所が失われる危機がありました。その隣の建物が取り壊され、新しい所有者が4階建てのマンションを建設するという話が伝わってきました。予定通り進んでしまうと小さな園庭に全く日が当たらなくなるという問題が出てきました。その場所にはさくらんぼの木や子どもたちが収穫を楽しむ畑もあります。このままでは園が大切にしている自然との触れ合いが出来なくなってしまう。何とかしなくてはという思いから私たちはその土地を買い取ることを決め、既存の園庭を拡張する事にしました。

当園は開園当時から保護者との繋がりを大事にしている事から保護者からも積極的な意見やアイデアをたくさん頂きました。

地域の方たちの協力を得ながら皆で作上げる園庭にして、人や地域の繋がり＝「絆」という付加価値をプロジェクトに与えました。子供たちの成長と地域の発展に貢献する園庭を目指して数名のコアメンバーから始まった職員と保護者が中心となって多くの人を巻き込むプロジェクトにしています。

学生や企業も、地域貢献の一翼を担えるよう、保育園と地域の結びつきを強化するために積極的に参加してもらい。園庭が開園した後も様々なイベントや気軽に地域の人が集まるような場所を目指し、持続可能な絆を創りたいと考えています。企業からの寄付やボランティア活動により、園庭はより魅力的で活動的な場となることを確信しています。

絆ガーデンプロジェクトの立ち上げにより、当園は地域の中心的存在としての役割を拡大し、地域社会との連携を深めることを目指します。このプロジェクトが、地域の絆を育み、未来の子供たちにとっても素晴らしい成長環境を提供することを願っています。

キックオフイベント開催のお知らせ

日時2024年4月10日（水） 18:15～19:30

会場：光星はとポップ保育園（札幌市東区北15条東7丁目1-10）

【イベント概要】

1. 園長からプロジェクト概要説明
2. 保育士・保護者・地域住民での理想の園庭アイデア出し
3. 園庭でのイベント内容のアイデア出し
4. まちづくりコーディネーター林氏によるライブドローイング

全国的に見ても非常に珍しい取組ですので、是非、メディアの皆様にお越しいただけますと幸いです。

メディアお問い合わせ先

光星はとポップ保育園

担当者名:田口憲司（園長）

電話番号: 011-742-4876

Email:kousei-hatopoppo@iris.ocn.ne.jp